

大谷大学長として木越康教授を選任(再任)

謹啓 平素は、本学の教育・研究活動に格別のご理解・ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、大谷大学(京都市北区)では、学長任期満了に伴う学長選挙を実施し、文学部教授(真宗学科)木越康(きごしやすし/56歳)を選出、12月6日(金)に開催した真宗大谷学園理事会において承認され、大谷大学長として再任しました。
任期は、2020年4月1日から2022年3月31日までの2年間です。

謹白

●現住所等●

京都市左京区在住

●専門分野●

真宗学/キリスト教との対話的研究/宗教学

●生年月日●

1963(昭和38)年2月18日 生まれ (満56歳)

●学歴●

1985(昭和60)年 3月 大谷大学文学部真宗学科卒業
1987(昭和62)年 3月 大谷大学大学院文学研究科真宗学専攻(修士課程)修了
1990(平成2)年 3月 大谷大学大学院文学研究科真宗学専攻(博士課程)満期退学
1990(平成2)年 4月 大谷大学文学部特別研修員
1992(平成4)年 4月 財団法人私学研修福祉会国内研修修了
(研修先:東京大学・宗教学)

●職歴●

1994(平成6)年 4月 大谷大学短期大学部助手(～1998年3月)
1998(平成10)年 4月 大谷大学短期大学部専任講師(～2002年3月)
2002(平成14)年 4月 大谷大学短期大学部助教授
(2007年4月職制変更により准教授 ～2009年3月)
2008(平成20)年 4月 大谷大学学生部長(～2011年3月)
2009(平成21)年 4月 大谷大学文学部准教授(～2013年3月)
2013(平成25)年 4月 大谷大学文学部教授(現在に至る)
2014(平成26)年 4月 大谷大学・大谷大学短期大学部副学長(教育・学生支援担当)兼
大谷大学文学部長(～2015年3月)
2016(平成28)年 4月 大谷大学・大谷大学短期大学部学長(現在に至る)

●学位等●

1987(昭和62)年3月 修士(文学)

●著 書●

『「正像末和讃」を読む』(真宗大谷派大阪教区/2005年)

『ボランティアは親鸞の教えに反するのか』(法蔵館/2016年)

『『後世物語聞書』聴記』(東本願寺出版/2017年)

●共 編 著●

『キリシタンから見た真宗』 共著(東本願寺/1998年)

『仏教とキリスト教の対話Ⅰ～Ⅲ』 共著(法蔵館/2000～2004年)

『近代仏教の二大主義 一境野黄洋と清沢満之一』 共著

(『揺れ動く死と生』晃洋書房/2009年) ほか

『〈死者/生者〉論 一傾聴・鎮魂・翻訳一』 共著(ペリかん社/2018年)

●学会活動等● ※現職のみ

日本印度学仏教学会/日本宗教学会/日本仏教学会/真宗連合学会/真宗教学学会/
国際真宗学会/European Association of Japanese Studies(ヨーロッパ日本研究協会)

●社会活動等● ※代表的なもの

「東日本大震災大谷大学ボランティア有志」代表として、27回にわたる東北(仙台市・石巻市)でのボランティア活動を主催。「清掃活動」「炊き出し」「交流会」「子供キャンプ」などを内容とする諸事業の実施。(～現在に至る)



以 上

■ 報道関係者/お問い合わせ先 ■

大谷大学・大谷大学短期大学部

企画・入試部 企画課【担当/安井・平岡】

Tel. 075-411-8115 Fax. 075-411-8149

kikakuka@sec.otani.ac.jp